



【鑑賞料】(税込)

*どちらも 1作品 鑑賞チケット

一般 800円・高校生以下 500円

*まとめて 2作品 鑑賞チケット

一般 1,500円・高校生以下 800円

*まんきつ 3作品 鑑賞チケット

一般 2,000円・高校生以下 1,000円

【申し込み方法】

①スサノオホール窓口にて

②電話にて

☎0853-84-0833

③ホームページのフォームから



スサノオの風



※②、③の場合は当日、受付にてお支払いください。

【お問い合わせ】

NPO法人スサノオの風

☎0853-84-0833

【主催】 NPO法人スサノオの風、出雲市

【後援】 出雲市教育委員会、山陰中央新報社、出雲ケーブルビジョン

《令和7年度スサノオホール利用促進事業》

【上映スケジュール】

*1作品目『土のひと 風のひと』

9:00 開場

9:30 上映開始 (102分)

11:12 上映終了

*2作品目『104歳、哲代さんのひとり暮らし』

11:15 開場

11:30 上映開始 (94分)

13:04 上映終了

*3作品目『越後奥三面 -山に生かされた日々-』

13:15 開場

13:30 上映開始 (145分)

15:55 上映終了

※各作品の詳細は裏面にあります。



ドキュメンタリー映画上映会

山 小の 映さ 中 画な 館

【日時】 2026年2月15日(日)

【会場】 スサノオホール



『土のひと 風のひと』

佐賀県内の中山間地を舞台に自主製作された映画。高齢化や過疎化が進む中山間地と向き合う地域おこし協力隊の女性と、地域を守り、未来につなげる人々を描いた作品。棚田など美しい景観のなか、耕作放棄地や限界集落など中山間地を取り巻く問題や、農地や生活を支える新たな試みとして農村 RMO 形成推進事業が紹介されている。



『土のひと 風のひと』 2023年・102分
©さが山の学校

開場 9:00～
上映開始
9:30～



『104歳、哲代さんのひとり暮らし』

広島県尾道市。自然豊かな山あいの町で 100 歳を超えてひとり暮らしを続けている石井哲代さん。小学校の教員として働き、退職後は民生委員として地域のために尽くしてきました。83 歳で夫を見送ってからは、姪や近所の人たちと助け合い、笑いあいながら過ごしています。年齢を重ねてできないことが増えてても、哲代さんは自分を上手に励まし、自由な心で暮らしをしなやかに変えていきます。そんな哲代さんの 101 歳から 104 歳までの日々をみつめたドキュメンタリーです。



『104歳、哲代さんのひとり暮らし』 2024年・94分
©『104歳、哲代さんのひとり暮らし』製作委員会

開場 11:15～
上映開始
11:30～



『越後奥三面 -山に生かされた日々-』

日本各地の生活や民族を記録する数多くの映画を手掛けた姫田忠義監督の作品。舞台は、昭和の終わりまで、新潟県の最奥に奇跡のように残されていた山村「奥三面(おくみおもて)」。人々は山に生かされ、山を支えにして暮らしてきた。その奥三面がダムの底に沈むことになった。閉村前の 1980 年から 4 年間にわたりムラの姿を記録した映画。記録映画の金字塔と評価されている。



『越後奥三面 -山に生かされた日々-』 1984年・145分
©民族文化映像研究所